



Point

冬期間の空きハウスで ほうれん草に取り組んでみましょう！

今月
営
ポイ



男鹿地区営農センター 畠山 侑也



ほうれん草は10月から3月にかけて多く作付けされており、寒い気候でも比較的寒さに強い品目です。冬期間の農業収入のアップを目指して、空いているパイプハウスなどがある方はぜひ栽培してみてください！

作型(※あくまでも目安です)

10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月
○ ○	■					
	○ ○				■	
				○ ○		■

○ 播種 ■ 収穫

おすすめ品種

品種	特徴	べと病対抗性レース
スパイダーZ	一株重がとれ作業性に優れる。	1~11、13、15
トラッド7	葉軸が太く収量性が高い。	1~7、9、11、13、15、16
クロノス	土壌適応性が広く耐湿性にも強い。	
福兵衛	株張りのよい多収量品種で、葉肉も厚く収量性が高い。	1~12、14、15
ドンキー	立性で隣株との絡みが少なく、軸折れしにくいので作業性に優れる。在圃性も高い。	1~11、13、15、16

害虫対策

薬剤名	毒性	使用量	使用時期	使用方法	適用害虫	使用回数
フォース粒剤	劇物	900g/30坪	播種時	全面土壌混和	ケナガコナダニ ネキリムシ類	1
ダイアジノン粒剤5	普通	600g/30坪		作条土壌混和	タネバエ	
カスケード乳剤			4000倍 10ℓ/30坪	収穫3日前まで	散布	ケナガコナダニ等

除草対策

薬剤名	毒性	使用量	使用時期	使用方法	適用雑草	使用回数
ラッソー乳剤	普通	(薬量) 15mℓ/30坪 (水) 10ℓ/30坪	播種直後	全面土壌散布	一年生雑草	1

ほうれん草の作付け・出荷に興味のある方は、お気軽に営農担当職員までご相談ください。